

『三水連だより』原稿募集（お願い）

先般行なわれた『三水連だより』（来年1月19日（水）発行予定のNo. 214）編集会議で裏面の特集が決まりました。

『お年玉付き新春歌会はじめ』で、お題は『友』

（ユウ、とも）です。

各クラブより短歌を応募していただきます。入選が5名、佳作（紙面に載る）は25名程度になります。

締め切りは12月31日（金）

※注 応募は原則として実名でしてください。

応募された中から選考委員会（会長、副会長、理事長＋三水連だよりチームメンバー）による厳正な審査によって、好評だった作品を『三水連だより』に掲載し、入選作にはお年玉（賞品）を授与することを予定しています。

運悪く上位入賞できなかった作品も紙面で発表させていただきます。

字数は五七五七七となります。

◆ つまり、平仮名で書くと

○○○○○ ○○○○○○○ ○○○○○ ○○○○○○○ ○○○○○○○と

なるわけです。前回のお題は『希』（キ、ケ、まれ、ねが・う、こいねが・う）で、下記の6首が入選作でした。

◇コロナ禍の 未曾有の危機を 乗り越えて 式待つむすめ 幸せ希う

三泳会 小林菜々子・母合作

◇古希遠く 喜寿も間近の 爺やけど 仲間と泳げば 心は青春

MCC 釜池 宏

◇長水路 飛び込み泳ぐ 90代 希望果てなき 水泳人生

MCC 近藤志津世

◇子の万事 願って綴る 《希望》の書 ただひたすらに 進む筆先

MCC 水野 隆

◇くる年の 安寧希む 夕明かり 紅掛空の 雲を眺めて

かわうそ会 大日方恵和

◇ジュニア部 意外と真面目に 並んでる 密にならぬが 希望のあかし

かわうそ会 菊地 輝男

1月新春号です。季節感も重要なポイントになります。たくさんのご応募を期待しています。

以上

211121

『三水連だより』チーム ★☆菊地輝男☆☆

連絡先；Tel&Fax 042-485-4247

kikuteru@suiren.mitaka.tokyo.jp

例えば、お題を別にすれば『サラダ記念日』の俵 万智さんのように

「この味が いいね」と君が 言ったから 七月六日は サラダ記念日

愛人で いいのと歌う 歌手がいて 言ってくれるじゃ ないのと思う

たっぷりと 君に抱かれて いるような グリンのセーター 着て冬になる

潮風に 君のにおいが ふいに舞う 抱き寄せられて 貝殻になる

「嫁さんになれよ」だなんて カンチューハイ 二本で言って しまっただけの

手紙には 愛あふれたり その愛は 消印の日の そのときの愛

万智ちゃんが ほしいと言われ 心だけ ついていきたい 花いちもんめ

我という 三百六十 五面体 ぶんぶん分裂 して飛んでゆけ

今日までに 私がついた 嘘なんて どうでもいいよと いうような海

◆ 前々回のお題は『笑』(ショウ、わら・う、わら・い、え・む、えみ)で、下記の6首が入選作でした。

◇ 世界一 可憐で強く 咲く花は 心なごます 撫子の笑み
GS部B班 中村 厚子

◇ うすべにの 十月桜 咲く駅の 改札口に 日差し微笑む
GS部B班 中川 陽子

◇ 年重ね 泳ぎ仲間と 語り合う 番茶は出がらし 笑いは続く
みずとり 松井 和子

◇ 憂きことや 悲しきことの 多き世に 君の笑顔は 明日への希望
GS部B班 山口 益子

◇ はつはるの 笑顔はじける 水しぶき 福つれてくる 水泳仲間
楽水会 穴戸 厚子

◇ 他人の児の 天使の笑ひ 賜りて 新たな年の み空を仰ぐ
みずとり 宮下 満子